

開館5周年 | 企画展

藤森照信と モザイクタイル ミュージアム

FUJIMORI TERUNOBU
and
MOSAIC TILE MUSEUM Tajimi

2021
会期 **10.1[金]~1.10[月・祝]**

2022
会場 **多治見市モザイクタイルミュージアム
3Fギャラリー**



MOSAIC
TILE
MUSEUM
Tajimi

モザイクタイルミュージアム

〒507-0901 多治見市笠原町 2082 番地の5 TEL 0572-43-5101 FAX 0572-43-5114

藤森照信と モザイクタイル ミュージアム

FUJIMORI TERUNOBU
and
MOSAIC TILE MUSEUM Tajimi

会期 2021.10.1[金]～2022.1.10[月・祝]

会場 多治見市モザイクタイルミュージアム 3Fギャラリー

モザイクタイルミュージアムをデザインした藤森照信氏が、第12回国際陶磁器展美濃デザイン部門の審査員長に就任しました。この機に、モザイクタイルミュージアムの建築を深掘りする企画展を開催します。スケッチやサンプル、試作などを通して、全体の構想から、ディテール、それぞれの選ばれた素材、工法、タイルの使い方など、かかわった人々の話も交えて紹介する企画展。「藤森建築」と呼ばれて愛される建築表現の魅力を読み解きます。

開館時間 = 9時～17時(入館は閉館の30分前まで)

休館日 = 月曜日(休日の場合は翌平日)、年末年始

観覧料 = 一般310円、団体250円(常設展観覧料でご覧いただけます)

●本展は「国際陶磁器フェスティバル美濃'21」の「セラミックパレーぐるっとパス」(7館共通入場券)の対象です。(ただし10月1日～12月26日まで)

●「国際陶磁器フェスティバル美濃'21」会期: 9月30日(金)～10月17日(日)

関連企画

記念
対談

◎藤森照信×安藤雅信(陶作家、ギャラリーももぐさ主宰)

◎藤森照信×村瀬良太(建築史家)

11.14[日] 13時30分～16時30分

場所: 笠原中央公民館 アザレアホール

申込制

定員: 300名(予定)

●マスコミの方及び対談お申し込みの方に向けた特別観覧を実施予定です。参加希望の方は併せてお申し込みください。 ●詳細はホームページまたは直接お問い合わせください。

主催: 多治見市モザイクタイルミュージアム

後援: 多治見市、多治見市教育委員会

助成: 芸術文化振興基金



協賛企画:

国際陶磁器フェスティバル美濃'21
INTERNATIONAL CERAMICS FESTIVAL'21 MINO, JAPAN

お問合せ先:

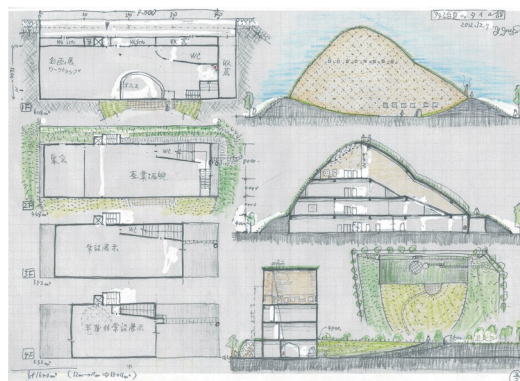
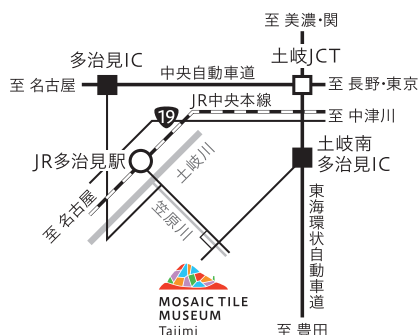
多治見市モザイクタイルミュージアム

〒507-0901

多治見市笠原町 2082番地の5

TEL 0572-43-5101 FAX 0572-43-5114

<https://www.mosaic-tile-museum.jp/>



藤森照信(建築史家 建築家)

Terunobu Fujimori / 1946年長野県生まれ。東京大学大学院博士課程修了。専攻は近代建築、都市計画史。東京大学名誉教授。東京都江戸東京博物館館長。全国各地で近代建築の調査、研究にあたった。86年、赤瀬川原平や南伸坊らと「路上観察学会」を発足。91年<神長官守矢史料館>で建築家としてデビュー。97年には<赤瀬川原平邸(ニラ・ハウス)>で日本芸術大賞、2001年<熊本県立農業大学校学生寮>で日本建築学会賞を受賞。